


旧小樽倉庫南側(旧運河プラザ)の貸付けについて

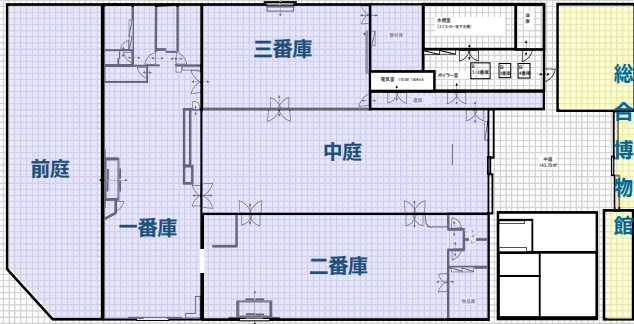
旧小樽倉庫南側(旧運河プラザ)について、令和6年度より、「広く観光振興に寄与する内容であること」、「観光客や市民のフリースペースを確保すること」等の条件のもと貸付します。[詳細は小樽市HP「公募型プロポーザル応募要項等」を御確認ください。](#)

【旧小樽倉庫南側とは】


明治27年に完成した当市の指定歴史的建造物「旧小樽倉庫」の南側部分です。長年「運河プラザ」として観光客や市民に親しまれてきました。旧小樽倉庫は、寄棟の瓦屋根に鯨をのせた和洋折衷のデザインで煉瓦造の事務所を中心左右対称に展開し、優雅な美しさが特徴であり、その保全・活用を進めております。

北側を総合博物館として活用しております。今回貸付を予定しているのは、一番庫から三番庫、中庭と前庭部分です。※以下の図を御参照ください。





所在地



単位：㎡

	一番庫	二番庫	三番庫一部	中庭	前庭	合計
床面積(㎡)	395.01	282.76	255.56	350.9	442.53	1726.76

【応募概要】

供用期間：令和6年10月1日～令和11年3月31日（5年間）
 公募対象者：個人の他、法人やその他の団体等（全国から提案を募る）

最低価格：**月額62万円**（年額744万円）

- ※一番庫の2/3(260㎡)、前庭の賃料相当額を**減額**
- ※市が行う改修工事期間中(概ね9月まで)は**賃料免除**

条件等：◇一番庫に市民や観光客が自由に休憩できるフリースペースや誰でも利用できるトイレを確保すること。

- ※面積は概ね260㎡(一番庫の2/3)以上とする。
- ※可能な限り、10/1の供用開始に先行して開放すること。

- ◇夜の賑わい創出のため、最低限**20時まで**開館すること。
- ◇現状有姿での貸付とし、建物に関する修繕は借主の負担とする。
- ※ボイラーや高圧受変電設備等、博物館と供用の設備に係る修繕については小樽市が担う。
- ◇前庭の除雪及び喫煙所の清掃用務を行うこと。

スケジュール： ①5/13：内覧会 ②**6/14：提案書提出〆切**
 ③6/28：ヒアリング実施 ④8/1：賃貸借契約締結
 ⑤10/1：供用開始 ※内装工事の進捗状況による。

【本物件の強み】

観光都市小樽市での事業展開

年間700万人の観光客が訪れる日本有数の観光地。多くの誘客が期待される。

好立地

- ・小樽駅から徒歩5分
- ・観光の中心地「**小樽運河**」沿い

当市を代表する文化財

- ・小樽市指定歴史的建造物
- ・築130年 木骨石造倉庫

【評価基準表】

※提案内容を以下の評価基準により採点します。

評価項目 [100点]		評価点				
		特に優	優	普通	やや不十分	不十分
価格点 [10点]	算出式=(見積金額÷予定価格(最低価格)) ⁴ ×1.5※小数点以下切捨	上限 10				
景観・環境 [20点]	歴史的建造物である旧小樽倉庫の価値をどのように活かしているか。	20	15	10	5	0
経済的寄与 [60点]	当該施設だけでなく、広く当市の観光・産業振興に寄与するものであるか。	20	15	10	5	0
	北運河地区や第3号ふ頭への回遊性を高める内容であるか。	20	15	10	5	0
	夜の賑わいを創出する内容であるか。	20	15	10	5	0
公共性 [10点]	フリースペースやトイレの確保の他に、公共的な利活用がされているか。	10	7.5	5	2.5	0

-----お問合せ先-----

北海道 小樽市 産業港湾部 観光振興室 担当：旭、新保、日向
 TEL：0134-32-4111（内線7266） MAIL:kanko02@city.otaru.lg.jp